

太宰府市議会 第5回意見交換会



平成30年11月18日に、第5回となる太宰府市議会意見交換会を開催しました。

今回の意見交換会は3つの常任委員会ごとの3部構成で実施しました。平成29年度決算報告とともに、各委員会のテーマについて意見交換を行い、延べ122名の方々にご参加をいただきました。

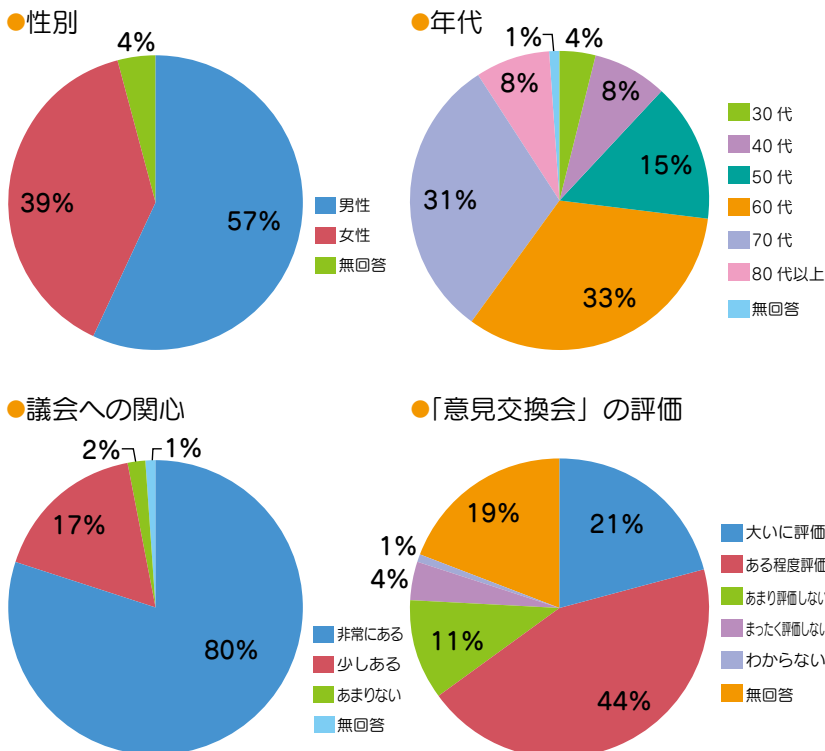
市議会一同、心より御礼申し上げますとともに、貴重なご意見を頂きました皆様へ感謝申し上げます。

●実施状況

開催年月日	平成30年11月18日（日曜日）
会場	とびうめアリーナ（太宰府市総合体育館） 会議室・研修室
参加者	122名（延べ人数）

開催時間	担当常任委員会	テーマ	参加者
第1部（10時～12時）	総務文教常任委員会	子どもと地域について	35名
第2部（13時～15時）	環境厚生常任委員会	地域包括支援センターについて	41名
第3部（16時～18時）	建設経済常任委員会	市内道路の安全対策について	46名

●意見交換会アンケート結果（抜粋）



参加者の内訳をみると、性別は、若干男性の方が多いようです。年代は、50歳代以上が87%を占めています。40代以下の年齢層への働きかけが、重要な課題であると考えます。

議会への関心は、97%のみなさんが「ある」と答えていますが、「意見交換会」を評価する割合は、65%にとどまります。皆様のご期待に応えられるよう、さらなる改善に取り組めます。

みなさんの声を活かします！

以下、ご意見の一部をご紹介します。



● 議会・議員について

- ・議会の在り方や議会改革など、議会のことをもっと議論してみてもいい。
- ・会議録の公開が遅いなど、議会改革の観点から情報公開が遅れているのでは。
- ・議会は行政のチェック機関であるが機能していないのではないかな。
- ・市民の要望を市議会議員が検討し、議会に反映してくれるのか疑問である。
- ・中高生をまちづくりに参加させるための、中高生議会を開くべきです。
- ・「今何をどう変えねばならないのか」議会・議員に考えて欲しい。
- ・政務活動費が余っているが、議員は適切に活動しているのかな。

● 意見交換会について

- ・太宰府市議会意見交換会なので、18名の全議員出席で行う方が良いと思う。
- ・常任委員会ごとのテーマで実施したのは良かった。3日間にわたり開催してほしい。
- ・部会方式でなく、議員全員で開催すると良いと思う。
- ・今回の方式では、全ての部会に参加すると6時間を要す。開催方法が間違っている。
- ・小さい「テーマ」に限定することなく、幅広い領域で意見交換すべき。
- ・他の市議会の意見交換会のやり方を参考にしてみてもいいかな。
- ・皆さんから出された意見の対応状況が分かると良いと思う。

● 平成29年度決算報告について

- ・各常任委員会において、それぞれの所管事業について審査すべきではないかな。
- ・決算における経常収支比率が90%以上になっており、これを下げる具体的対策はあるのかな。
- ・予算・決算について、もう少し具体的に説明してほしい。

● こどもと地域について

- ・子どもが大人になったら、太宰府に戻りたいと思えるような取り組みを行ってほしい。
- ・子育て支援センターを利用する方が多いと聞く。情報提供をもっと工夫し、回数も増やしてほしい。
- ・中学校完全給食をぜひ実現してほしい。

● 地域包括支援センターについて

- ・地域包括支援センターは、3～4箇所は必要ではないかな。
- ・直営でやってみて、委託方式の他市と比べて評価してみたらどうだろうか。
- ・民間委託の方がスムーズにいくのではないかな。

● 市内道路の安全対策について

- ・道路の補修や整備の計画はどうなっているのかな。
- ・水城駅・口無線の工事完了はいつなのかな。
- ・観光客が増えているが、道路整備が十分でなく戦略的な観光行政が求められている。

第5回意見交換会の詳しい内容や対応については、
太宰府市議会のホームページをご覧ください。

こちらから →



第3部（建設経済常任委員会）のようす